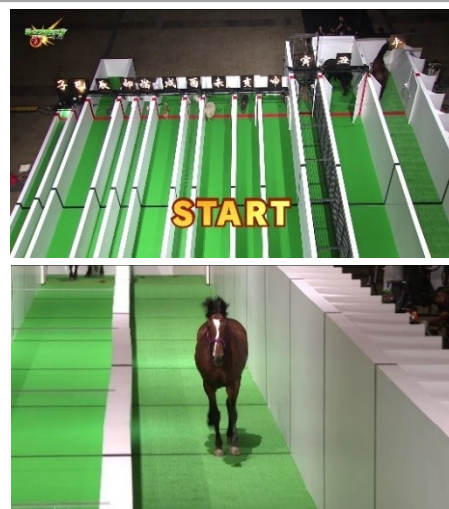


“十二支伝説” 前代未聞の“やりなおし”競争で、「モンスト版 新・十二支」が決定！ モンスターストライクリアル版 超・獣神祭 十二支再競争 ウマが1位！ イヌが2位！ ～ネコ、悲願の“十二支入り”～

<モンスターストライク YouTube公式チャンネルで特別番組のアーカイブ動画を期間限定で公開中>
https://www.youtube.com/watch?v=_CilbBhzmqY



株式会社ミクシィ(東京都渋谷区、代表取締役社長:森田 仁基)のXFLAG™ (エックスフラッグ)スタジオは、スマホアプリのひっぱりハンティングRPG「モンスターストライク」(通称モンスト)において、特別企画“モンスターストライク リアル版 超・獣神祭「十二支再競争」”を、6月29日(木)に開催しました。

◆「モンスト版 新・十二支」が決定！ 十二支から外れた動物は？

その昔、競争で十二支の順番を決めたという“十二支伝説”にちなみ、十二支の動物と、競争に参加し損ねたと言われていた“ネコ”を加えた計13種を一同に集め、「モンスト版 新・十二支」の順番をかけた“再競争”を実施。レースの結果、1位はウマ、2位はイヌとなりました。また、ネコは7位となり、悲願の“モンスト版 新・十二支入り”を果たしました。なお、ワニは残念ながら「モンスト版 新・十二支」から漏れてしまう結果となりました。(※伝説上の龍の原型はワニという説にちなみ、辰の代わりにワニが出走)

今回のキャンペーンでは、モンストアプリを通じてユーザーが動物の順位を予想し、ゲーム内通貨「オーブ」を投票する期間を設けました。(投票に必要な「オーブ」は全て無償提供)。見事1位・2位を的中させた方々で、総額3億円相当の賞金またはギフトカードが山分けとなります。また、1位を的中させた方々には、投票した数の10倍のオーブをプレゼントします。

レースの様子は、AbemaTV、BSスカパー!の特別番組「完全ライブ中継！モンスターストライク リアル版 超・獣神祭 十二支再競争」、およびYouTube Live、Twitterライブで中継され、レースが近づくにつれ視聴数はぐんぐんと上昇。なお、Twitterライブにおいて、コンテンツとプロモーション含めて1社独占で配信したのは日本初の試みです。また、SNS上では、多くの応援コメントや的中者の喜びの声などで盛り上がりました。特別番組は7月28日まで、期間限定で公開中です。

モンスターストライク YouTube公式チャンネル https://www.youtube.com/watch?v=_CilbBhzmqY

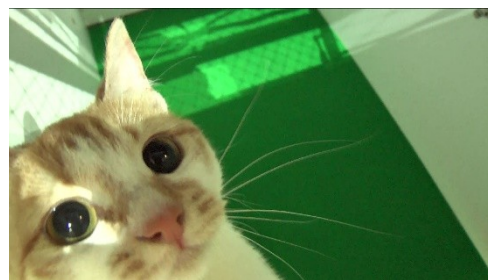
AbemaTV <https://abema.tv/video/title/90-640>

◆ 好評を受けて、モンスト特製の新・十二支カレンダーを制作予定

キャンペーンの好評を受けて、「モンスト版 新・十二支」が掲載されたモンスト特製の新・十二支カレンダーの制作を予定しております。※詳細及び入手方法等は、後日モンスト公式サイト等で発表します。

◆ 前回ネズミに騙されたネコ、ついに十二支に

今回のレースでネコは悲願の十二支入りが決まりました。そのネコの走りは、ハラハラさせるものでした。出演者たちも、ネコの順位は気になっていた様子で、しきりに「ネコ動き出した！」「あ！ネコ！」とレースの行方を見守っていました。次々とゴールを決める動物がいる中、序盤、ネコは全く動かず、十二支入りか危ぶまれました。しかし、ネコはついに1歩を踏み出し少しずつ、前に進みます。何度も少し進んでは、走って逆走してしまう様子を見て出演者たちは「ええー！」「あの悔しさを思い出せ！」と、応援。ゴールまではいかず終了の合図が鳴りましたが、最後まで粘りのレースで、見事「モンスト版 新・十二支」入りです！



◆ “十二支再競争”当日レポート

今回は、13種の動物が同じ条件でレースを行い「モンスター版 新・十二支」を決めるという企画のもと、動物たちが勢ぞろいしました。

スタジオでは、告知CM出演時の「神様」姿でレースを見守る蝶野正洋さん、ゲストのアンタッチャブル・柴田英嗣さん、井上咲楽さん、キンタロー。さん、解説のパンク町田さん、実況の矢野武さん、リポーターの清野茂樹さんがレースを見守りました。

◆ 各出演者の予想

解説者のパンク町田さんは「どうなるかわからないですけどドキドキですね」と今回のレースに胸が高鳴っている様子。今回、「神様」としてレースを見守る蝶野さんは「ガッデム！今日はネコちゃんのための再競争。わかる？今日はだからネコちゃんのための再競争。」とネコ推しを強烈にアピールしていました。ゲストの柴田さんは「僕は完全におウマさんが速いんじゃないかと思うんですね。ぽこぽこ歩きながらお馬さんが勝つんじゃないかなと予想しますけどね。」と人気1番のウマに期待。井上さんは「イノシシが1位なんじゃないかなと思います。」と地元・栃木(山奥)での体験談をもとに予想を展開しました。最後にキンタロー。さんは「私はフライングフライングゲットでトリ年を応援します！」と自身のネタを織り交ぜながら宣言し、出演者の笑いを誘っていました。出演者の順位予想後、モンスターユーザーの順位予想が発表され、ウサギが9位と低い順位だと分かったウサギ年の蝶野さんは「みんなよく知らないんだな。」と不服そうなコメントも残していました。

◆ ついにレースの幕開け！まさかのヒツジが好発進？！果たして1位は？

神様の蝶野さんが「ガッデム！！モンスターストライク リアル版 超・獣神祭 十二支再競争 やりなおしだあ！」と叫び、十二支再競争はスタートしました。

勢いよくヒツジとイヌがスタートを切り、出演者から「おおー！」「がんばれー！」と応援が飛び交いました。しかし、ウマも負けてはいられません。スタートは少し遅れましたが、走り出すとその速さで駆け抜け見事1位でゴール。続いてイヌとヒツジが僅差でゴール。事前予想で11位だったヒツジがまさかの軽快な走りで50mを駆け抜け、出演者を驚かせました。しかしギリギリのところイヌがヒツジを追い越し、惜しくもヒツジは3位となり、2位にイヌが入りました。

続いてトラとイノシシも少しずつ順調に進み、イノシシがトコトコと歩いて4位に。トラがゆっくり歩いているところを、実は後ろから追いかけていたウシが抜いて5位に滑り込みました。その後トラが6位でゴールインした後、残り7種の動物たちの動きがあまり見られず出演者もそわそわ。そんな中ウサギとネコが動きを見せませんが、ゴールに向かったかと思うとスタート地点に戻るという繰り返して混戦状態に。その最中にも、2位でゴールしたイヌが何度もコースを往復して楽しそうにおもちゃで遊んでいる様子に出演者も「かわいー」と和んでいました。

その他の動物は一向に動く様子が無く、スタートライン手前で静止。ワニが微動だにしない様子を見た柴田さんは「会場さえ押さえとけば、2、3日このままなんじゃないですかね(笑)。」と冗談交じりにツッコみを入れていました。また、今年の干支であるトリがスタート地点から動かなくなってしまったのを見て、トリ推しのキンタロー。さんも「やーだー。フライングゲット(トリが)全然動かないー。」と残念そうな様子でコメントしていました。最後ネコが追い上げを見せますが、時間が足りずレース終了。大盛り上がりの中、「モンスター版 新・十二支」が決定しました。

◆ キャンペーン概要

- ・名称 : モンスターストライク リアル版 超・獣神祭「十二支再競争」
- ・キャンペーン期間 : 2017年6月13日(火)~6月29日(木)
- ・特設サイト : <https://www.monster-strike.com/promotion/12shi/>

その昔、競争で十二支の順番を決めたという“十二支伝説”にちなみ、十二支の動物と、競争に参加し損ねたと言われている“ネコ”を加えた計13種を一同に集め、6月29日(木)19時より“再競争”を実施しました。



■モンスターストライク < <http://www.monster-strike.com/> >

スマートフォンの特性を活用した、誰でも簡単に楽しめる爽快アクションRPGです。自分のモンスターを指で引っばって弾き敵のモンスターに当てて倒していくターン制のゲームで、壁やモンスターへの“跳ね返り”や“ぶつかり”を上手く活用することで、クエストを攻略していきます。一緒にいる友だちと最大4人まで同時に遊べる協力プレイ(マルチプレイ)が特徴です。

2013年10月の提供開始より多くのユーザーの皆さまにご利用いただき、2017年1月時点では世界累計利用者数が4,000万人を突破しました。

■アプリ概要

	ゲーム名	モンスターストライク
	カテゴリ	ゲーム(アクションRPG)
	プレイ料金	無料(一部有料/アイテム課金あり)
	対応機種(OS)	【iOS】iOS8.0以降 【Android】Android4.0.3以降(一部非推奨端末あり) http://www.monster-strike.com/news/20160223_1.html
	利用方法	・各ストアで「モンスト」を検索 ・ゲームダウンロードURL: 【iOS】 https://itunes.apple.com/jp/app/id658511662?mt=8 【Android】 https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.mixi.monsterstrike

■ミクシィグループ < mixi.co.jp >

ミクシィグループは『新しい文化を創る』をミッションに掲げ、コミュニケーションを軸にした新しい価値の提供により、新たな市場の創造に挑戦する企業グループです。

1997年にIT、Web業界に特化した転職サイト「Find Job!」で創業し、その後、日本発のSNS「mixi」や世界累計利用者数4,000万人を超えるスマホゲーム「モンスターストライク」を世に送り出してきました。現在は、サロンスタッフ予約アプリ「minimo」、子どもの写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」など、新たなサービスの開発、運営も行っています。さらに、社内新規事業として誕生した家族向けフォトブック作成サービス「ノハナ」の株式会社ノハナ、女性主導のコミュニケーションアプリ「Poiboy」の株式会社Diverse、チケットフリマアプリ「チケットキャンプ」の株式会社フンザがミクシィグループに加わり、より広範囲にユーザーの皆さまの生活をより豊かにするサービスを提供しています。

■XFLAG™ スタジオ < xflag.com >

エンターテインメント事業のさらなる発展を図るため、2015年8月、株式会社ミクシィ内にXFLAG™ スタジオを設立しました。

XFLAGスタジオでは、“ケタハズレな冒険を。”をスローガンとして、「モンスターストライク」や「マーベル ツムツム」、「ファイトリーグ」を提供するほか、'アドレナリン全開の、ドキドキワクワクするゲームや映像コンテンツを世界に向けて発信していきます。



“ミクシィ”、“mixi”、mixiロゴ、“XFLAG”、XFLAGロゴ、“モンスターストライク”、“モンスト”、“MONSTER STRIKE”、“ファイトリーグ”、“Fight League” は、株式会社ミクシィの商標または登録商標です。